



鹿水の SDGs



【取り組み⑪：海の豊かさを守ろう：pH中和処理メンテナンス】

1. 「目標 14：海の豊かさを守ろう」

コンクリート工場等で、河川・海域への放流水において環境基準を遵守させる為、重要な処理として「pH中和処理」があります。適正な水質を維持する為には、「pH中和処理」の果たす役割は、非常に大きく、重要な装置であることは周知の通りです。

その反面、「pH中和処理」に関する適切なメンテナンスを実施しなければ、装置の故障は勿論の事、海の豊かさを守る事に対して、悪影響を及ぼすこととなります。

2. このような事でお困りではありませんか？

- ❶ 放流水基準値内に処理されているか不安だ！
- ❷ メンテナンス時間が定期的にとれない！
- ❸ 設備老朽化が気になるから一度診断してほしい！



3. 主な障害例と問題点

障害	状況	影響	対応策
・pH電極スケール・付着		<ul style="list-style-type: none"> ・pH値環境基準からの逸脱 ・pH校正不可 	<ul style="list-style-type: none"> ・スケールの場合酸洗浄 ・劣化・破損の場合電極交換
・中和剤ポンプ劣化		<ul style="list-style-type: none"> ・薬品漏洩の危険性 ・エア吸込み、吐出不良 	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ交換 ・ポンプ部品交換
・電極ホルダー劣化		<ul style="list-style-type: none"> ・内部液(KCl)漏洩 ・正確なpH測定不可 	<ul style="list-style-type: none"> ・電極ホルダーの交換 ・内部液の補充
・槽・周辺機器劣化・腐食		<ul style="list-style-type: none"> ・薬品漏洩の危険性 ・槽内排水の漏洩 	<ul style="list-style-type: none"> ・槽、薬品タンクの更新 ・周辺機器(制御盤等)の更新
・薬品タンク防液堤未設置		<ul style="list-style-type: none"> ・漏洩時環境への悪影響 ・漏洩時の薬傷危険性 	<ul style="list-style-type: none"> ・防液堤の設置

※ 上記問題点を発見し、解決する事で、より適正な稼働を実現致します！

* 水の利用に関するご用命は・・・



鹿児島水処理株式会社

〒891-0115 鹿児島市東開町4番地109

☎099-260-1211

